

## 【2024年度7月-9月期サービス資料のご案内】 ～空港・駅構内媒体の新規接続、特殊展開キャンペーン等～



株式会社 LIVE BOARD（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：櫻井 順 以下、LIVE BOARD）は、2024年7月～9月期（2024年度 Quarter2、以下 Q2）における、デジタル OOH<sup>※1</sup>（プログラマティック OOH<sup>※2</sup>） 広告配信サービス内容のご案内をさせていただきます。

※1 Digital Out of Home の略。交通広告、屋外広告、商業施設などに設置されたデジタルサイネージを活用した広告媒体

※2 Programmatic (Digital) Out Of Home の略。時間帯や、天気・気温等、エリアごと、オーディエンスデータごとにデジタルサイネージを介して広告配信の自動化が行える DOOH（交通広告、屋外広告、商業施設などに設置されたデジタルサイネージを活用した広告媒体）

### ◆LIVE BOARDの事業内容

- ・ デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営
- ・ デジタル OOH 広告媒体の開拓
- ・ デジタル OOH 広告枠の販売

### ◆2024年度 Q2 サービス資料概要

#### ▼トピックス

#### 1. LIVE BOARD ネットワーク接続ビジョン拡充

2024年3月～現時点にかけて、「Eki-Vision」「デジタル4面セット」「J・AD ビジョン Central 名古屋駅地下通路」

「名古屋駅ツインビジョン新幹線口」「新宿 K-DG ペリエ」「Airport Dynamic Ad Vision KAGOSHIMA」（2024年6月10

日接続開始)「Airport Dynamic Ad Vision NAHA」(2024年6月10日接続開始)「西武 池袋駅スマイル・ステーションビジョン (1階 B-1 エリア)」(2024年6月24日接続開始)が拡充し、運営ビジョンが63,400面から64,400面以上まで増加

## 2. 音出し可能なスクリーンが増加

2024年3月～現時点にかけて、「Eki-Vision」「名古屋駅ツインビジョン新幹線口」「新宿 K-DG ピリエ」「西武 池袋駅スマイル・ステーションビジョン (1階 B-1 エリア)」(2024年6月24日接続開始)など音出し可能なスクリーンが増加

## 3. 特別販売商品

六本木/汐留ホームビジョンジャック配信、池袋駅スマイル・ステーションビジョンジャック配信、埼玉高速鉄道ロール販売

## 4. LIVE BOARD 特殊展開

SNS 連動配信 (X / Instagram)、ライブ配信、インタラクティブ配信、コンテンツとの段積み / L 字組込み連動配信、裸眼 3D クリエイティブ制作パッケージ

## 5. 特殊展開キャンペーン

放映インプレッション 2 倍、300 万円以上で調査無償付帯

### ▼通常メニュー

- インプレッション (VAC) 定義
- 出稿料金設定
- LIVE BOARD ネットワーク接続ビジョン
- 国内外の広告アワード受賞実績
- カスタムエリアセグメント
- ターゲット設定：ビジネスパーソン・Z 世代への効果
- モーメントを捉えた配信：ウェザータグティング
- パッケージ商品：New Standard (関東主要鉄道各線)、FamilyMartVision (ファミリーマート内サイネージ)、MADS (ドラッグストア内サイネージ)、Tokyo Prime (タクシー広告) 等
- プランニング：セグメント別パッケージリスト、リーチ&フリークエンシーシミュレーター、予算配分シミュレーター
- 効果検証、レポート例
- 入稿仕様

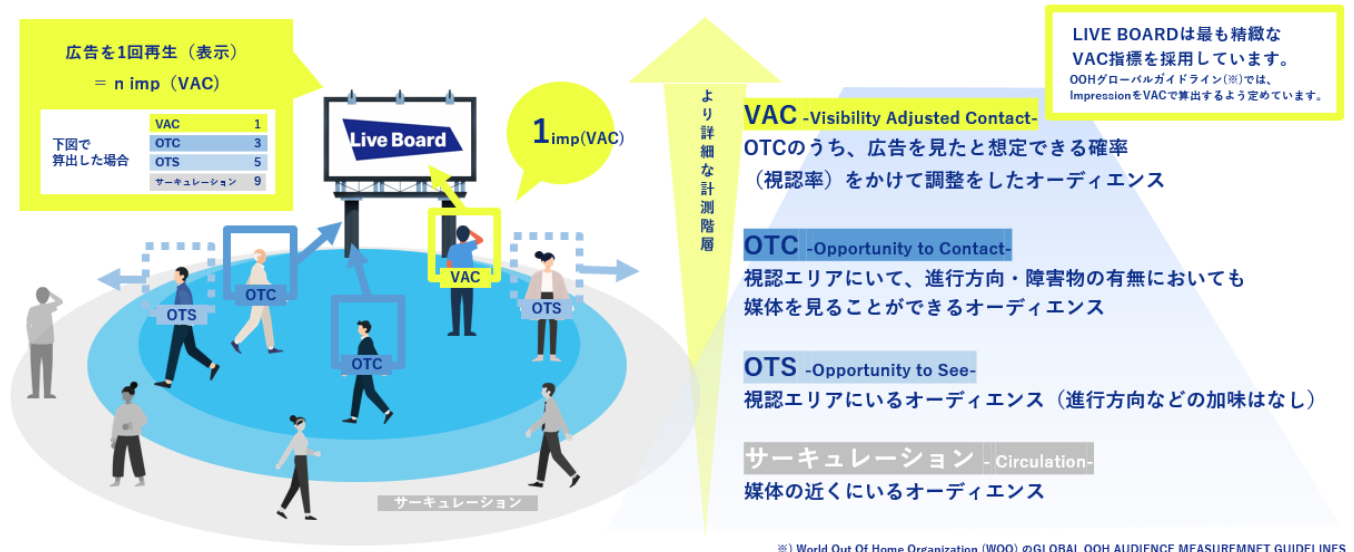
サービス資料は、公式 HP より資料ダウンロードが可能です。(1. LIVE BOARD Network 2024 年 7 月～9 月期のご案内)

URL : <https://liveboard.co.jp/download>

### ◆LIVE BOARD のインプレッション (VAC) 定義

LIVE BOARD は、OOH グローバルメジャメントガイドラインにて推奨されている、視認調査に基づく視認率を加味したインプレッション (VAC=Visibility Adjusted Contact / のべ広告視認者数) を採用しています。媒体の視認エリアの中にいる人数 (OTS=Opportunity to See) のうち、OOH 広告に接触する可能性のあるべ人数 (OTC=Opportunity to Contact / 視認エリア内での移動方向や障害物の有無を考慮) を定義。この数に媒体に応じた視認率を加味することで、実際に広告を見るであろうべ人数 (VAC) を推計しています。

- 視認人数の可視化 ～LIVE BOARD が採用する VAC ベースのインプレッション～



◆株式会社 LIVE BOARD



データドリブンにターゲティングや効果検証を実現する

デジタル OOH アドネットワークオペレーター

OOH 領域において国内で初めてインプレッション（VAC）に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、"そのとき、その場所で、その広告を"見ると仮定される人数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、駅構内など日本全国の多様なデジタル OOH を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった"ヒト"基点による配信を可能にしました。

|           |   |
|-----------|---|
| 会社名       | 株式会社 LIVE BOARD   |
| 代表者       | 代表取締役社長 櫻井 順  |
| 所在地       | 東京都渋谷区神宮前 3-1-30Daiwa 青山ビル7階  |
| 資本金       | 27.55 億円  |
| 営業開始日・創立日 | 2019 年 2 月 1 日  |
| 事業内容      | デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売             |
| ホームページ    | <a href="https://www.liveboard.co.jp">https://www.liveboard.co.jp</a> |

<本リリースに関するお問合せ先>  
 LIVE BOARD 広報事務局 担当：安部  
 TEL : 090-5393-0219 / 03-5843-0932 E-mail : info\_press@liveboard.co.jp